

# ～ ディスカッションからヒントを見つける DX時代の自社ビジョン作成～

## 基礎からはじめるデジタル経営

### 研修のねらい

「中小企業DX成功の鍵を握るのは実はディスカッション!？」

コロナ禍における激変した経営環境を打開していくためには乗り越えなくてはならない課題は数多くあります。特に社会・経済のデジタル化が急速に進展する現在、大きな環境変化に適応するため、業種や規模にかかわらず、AIやIoTなどを活用した経営の効率化が喫緊の課題となっています。しかし、デジタル経営の鍵は、テクノロジーではなく、人と組織にあります。

本研修では、参加者同士のケースディスカッションを通じて、人とデジタル技術をつなぎ、課題解決を目指すデジタルリーダーシップ力のトレーニングを行うとともに、実際の企業の事例を通して自社のデジタル経営実現のためのビジョン作成を行います。

### 研修のポイント

- 中小企業のデジタル経営実践に向けたポイントを学びます
- ケース教材を活用したケースメソッド手法を学びます
- 自社でのデジタル経営実現に向けたビジョンを策定し、取り組み内容を検討します

### 研修期間

2022年

10/19 水・20 木・11/11 金

3日間 (18時間)

### 対象者

経営者・経営幹部・後継者

- ・経営の効率化を目指したい方
- ・経営にITやAIの活用を検討している方
- ・デジタルに関する意思決定力を養いたい方

定員 15名

受講料 29,000円(税込)

### 会場

和歌山商工会議所 大ホール

(和歌山県和歌山市西丁丁36)

### 受講者の声

志を同じくする仲間と共に、自らが学ぶ機会として非常に有意義でした。



中野BC株式会社  
代表取締役社長  
中野 幸治 様

昨年度受講してみて、ただ聞くだけではなく、すぐに自社に置き換えたアクションプランを作成することができたのは非常に有意義でした。志を同じくするメンバーも多く集うことで、自らが学ぶ機会として大いに役立ちます。

自社でもデジタル化の動きにつながっており、ぜひ他の企業も変わるきっかけとして、本研修を活用してほしいです。

月日	時間	科目	内容
事前課題 (参考図書を読む、設問2-3問)			
10 / 19 水	9:50-10:00	事務連絡	
	10:00-17:00	デジタル経営と働き方	【ケース教材：オフィスのデジタル化】 ケース教材について、参加者でディスカッションを重ねて、ケースに対する自身の洞察・見解を深め、経営に関する意思決定力を高めます。ケース教材を学ぶ中で、デジタル経営のポイントを学びます。 ・ 講義 ・ グループディスカッション ・ 全体ディスカッション ・ 講評/まとめ ・ 自社での導入検討
10 / 20 木	10:00-17:00	AIによる生産性向上	【ケース教材：AIを活用した生産性向上の取り組み】 ケース教材について、参加者でディスカッションを重ねて、ケースに対する自身の洞察・見解を深め、経営に関する意思決定力を高めます。ケース教材を学ぶ中で、AI活用のポイントを学びます。 ・ 講義 ・ グループディスカッション ・ 全体ディスカッション ・ 講評/まとめ ・ 自社での導入検討
11 / 11 金	10:00-17:00	自社のデジタル経営に向けたビジョン策定	自社の現状を把握し、どの課題に対してどのようなテクノロジーを活用できるかを検討します。また、研修のまとめとして「デジタル経営に向けたビジョン」策定に取り組み、デジタル経営に向けて一歩踏み出すイメージを共有します。
	17:00-17:10	修了証書交付	

### 講師紹介 (敬称略)



金沢工業大学大学院 イノベーションマネジメント研究科 教授  
村上 敏也 (むらかみ としや)

1997年慶應義塾大学環境情報学部卒業。学生時代より複数のITベンチャーにて奔走し、技術担当役員などを経て慶應義塾大学大学院経営管理研究科修了 (MBA)、博士 (経営学)。東京工科大学・多摩大学・立教大学等での非常勤講師の後、県立広島大学大学院経営管理研究科准教授を経て、2018年4月より現職。認定ケースメソッド・インストラクター (慶應ビジネススクール・ケースメソッド授業法研究普及室)。広島県「チームイノベーション道場」教育プログラム開発実証委員。

Be a Great Small.  
中小機構

独立行政法人 中小企業基盤整備機構  
中小企業大学校 関西校

お申し込み方法、お問い合わせ先等は裏面をご覧ください。  
Webからもご覧いただけます。

中小企業大学校 関西校

検索

## FAX 0790-22-5942

中小企業大学校関西校 研修担当 行

### ■貴社の概要について(必ずご記入ください)

フリガナ 企業・団体名			
フリガナ 代表者名(役職)			
〒 住所			
代表	TEL ( )	—	
	FAX ( )	—	
連絡担当	フリガナ 部課名	フリガナ 氏名	
	TEL ( )	—	
	FAX ( )	—	
	E-mail:		

(1)業種(該当する番号に○をおつけください)

D 建設業(06 総合工事 07 職別工事 08 設備工事)

E 製造業

09 食料品 10 飲料・飼料 11 繊維工業 12 木材・木製品  
13 家具・建具 14 パルプ・紙 15 出版・印刷 16 化学  
17 石油製品・石炭製品 18 プラスチック製品 19 ゴム製品 20 革製品  
21 窯業・土石製品 22 鉄鋼 23 非鉄金属 24 金属製品  
25 汎用機械器具 29 電機機械器具 31 輸送機械器具 32 その他

G 情報通信業

H 運輸業

I 卸売業 I 小売業

a 繊維品 b 化学製品 c 機械器具 d 建築材料等 e 衣服 f 食料  
g 医薬品 h 家具 i 什器等 j その他( )

N サービス業 U その他( )

(2)資本金 万円	(3)従業員数 人	(4)創業年月 年 月
--------------	--------------	----------------

(5)主要取扱品目:

### ■受講者について

【申込コースおよび受講希望者情報】研修テーマ:(2267)「基礎からはじめるデジタル経営」

コースNO.	(フリガナ) 受講者名	部署・役職(役職を記載の上該当区分○)				年齢 歳	性別 男・女
		部署	役職				
67		1.代表者 2.役員 3.管理者 4.管理者候補等					
		緊急連絡先(携帯)					

※複数名参加の際は、申込書をコピーしてお申込下さい。

#### <反社会的勢力でないことの確約について>

当社(当機関)は、暴力団等の反社会的な勢力に該当せず、今後においても反社会的勢力との関係を持つ意思がないことを確約します。また、反社会的勢力に該当し、もしくは暴力的な要求行為等に該当する行為をしたことが判明した場合には研修の受講を中止されても異議申し立てを行いません。

今回の研修を知ったきっかけについて、該当するものに○をご記入ください。

1. 研修ガイド 2. チラシ 3. ホームページ 4. ウェブ広告・SNS 5. メルマガ 6. 他社の紹介・口コミ 7. 自治体・商工団体 8. 金融機関  
9. 新聞・雑誌・ラジオ・街頭広告 10. 大学校・中小機構職員の訪問・電話 11. セミナー・イベント 12. その他( )



#### JR和歌山駅より

和歌山バスにて約10分。市役所前下車すぐ。  
(タクシー利用の場合 約7分程度)

#### 南海和歌山市駅より

和歌山バスにて約10分。市役所前下車すぐ。  
(タクシー利用の場合 約5分程度)

大学校使用欄

--	--	--	--

#### ●お申込み方法

- こちらの申込書をFAXでお申込みいただくか、関西校HPのオンラインでお申込みください。
- 受講申込後、開校日の約1か月前から「受講料振込依頼書」を郵送いたしますので、所定の期日までに受講料をお振込みください。
- 応募多数の場合はキャンセル待ちをいただくか、もしくは受講をお断りすることがございますので、お早目のお申込みをおすすめします。

#### ●多くの研修には、自社の課題を分析する科目(演習)があり、受講者はその課題を持参いただくことが受講要件となりますが、ご対応いただけない場合などには、受講をご遠慮いただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

#### ●受講申込みにおける個人情報の保護について

中小企業大学校関西校では「個人情報保護法」に基づき、個人情報の適切な管理に努めてまいります。皆様から頂戴しました受講申込書に記載されている内容をもとに、今後お客様に有益と思われる研修など当機構内で実施する事業のご案内を郵便、電子メール、FAX等でお送りさせていただくことがあります。また、研修実施にあたり、講師に個人情報を通知する場合がありますが、より効果的な研修にすることを目的に行うものです。「個人情報」につきましてご質問がありましたら関西校までお寄せいただくようお願いいたします。

●研修会場には、受講者用の駐車・駐輪施設がありませんので、ご来場にあたっては公共交通機関のご利用をお願いいたします。また、宿泊施設は併設していませんので、宿泊が必要な方は、各自でご手配をお願いいたします。

## 中小企業大学校 関西校

〒679-2282 兵庫県神崎郡福崎町高岡1929

TEL : 0790-22-5931 FAX : 0790-22-5942

URL : <https://www.smrj.go.jp/institute/kansai/> E-mail : [kenshu-kansai@smrj.go.jp](mailto:kenshu-kansai@smrj.go.jp)